

花巻歴史探訪 [郷土の偉人編]

Trace the history of Hanamaki

高橋勘次郎 父子

(初代1794年～1865年、二代目1823年～1908年)

数多く寺社を建築し
多くの弟子を育てた
父子二代の名工



二代目勘次郎が建築した胡四王神社
拝殿と参籠所



竜の図柄が彫刻されている胡四王
神社拝殿の左右脇障子

高橋勘次郎父子は、江戸時代後期から明治時代にかけて、規矩師※・彫刻師・大工棟梁として活躍しました。

初代勘次郎は、寛政6(1794)年に花巻城の同心・釜津田藤左工門の次男として、吹張小路(現吹張町)に生まれました。18歳の時に大工で名声を得ることを決意し、今の岩手県南から宮城県北の工匠の下で修業。文政9(1826)年、33歳で中尊寺弁慶堂の建築を手掛けました。

二代目勘次郎は、文政6(1823)年に初代勘次郎の長子・豊吉として生まれ、父の下で修業しました。嘉永5(1852)年、

さらなる修練のため、父と共に畿内から山陽を2年間遊学し、帰路には、江戸にて花巻出身の画師で叔父である橋本雪蕉に絵画を学びました。

帰郷後の熊野神社(石鳥谷町好地)の建築では、棟梁を二代目勘次郎が、初代が後見を務めました。その後、二代目は、胡四王神社拝殿、黒石寺(奥州市)などの建築に携わり、多くの弟子を育てました。

松庵寺の「良匠高橋勘次郎翁寿碑」には、二代目勘次郎の門人など98人により建立された趣旨と勘次郎父子の業績が刻まれています。

※「規矩師」とは、曲尺まがじかを使って木材に工作用の墨付けをする日本古来の建築技術者

【問い合わせ】 花巻市博物館(☎32-1030)

花巻市 2月のデータ (2月28日現在)

■人 口=100,602人(男47,883人、女52,719人)
■世帯数=36,280世帯
○前年同期
人 口=101,278人(男48,192人、女53,086人)
世帯数=36,086世帯
※人口・世帯数について詳しくは、本庁市民登録課
(☎24-2111内線274)へ

2月(本年累計・前年同期累計比)

■交通事故=人身事故	12件(25件・-9件)
死者	0人(0人・±0人)
負傷者	18人(32人・-12人)
■火災=火災件数	0件(6件・-1件)
焼死者	0人(0人・±0人)
■救急活動=出動件数	316件(649件・-33件)
搬送人員	290人(588人・-32人)

広報
はなまき
Public Relation Magazine

一回一回
4月1日発行予定

No.189 2014年(平成26年)3月15日発行
【毎月1日・15日発行】
発行●花巻市 ☎025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号
☎0198-24-2111
編集●政策推進部秘書政策課
印刷●川嶋印刷株式会社

●花巻市ホームページアドレス
<http://www.city.hanamaki.iwate.jp>
【モバイル版】
<http://www.city.hanamaki.iwate.jp/m/index.html>



QRコード



古紙を配合した再生紙を使用しています